

## Google Workspace をフル活用した授業づくり (SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 PROGRAM 7 Research on Australia)

① 話・発

② 個・調

② 協・発

③ TV

③ タブ

### 【ここがポイント！】

④ Google Workspace

#### 「Google Workspace をフル活用」

「相手が行きたいと思う国紹介」というテーマで、Google Workspace や検索機能を使い「自分が好きな国、自分が行ってみたい国」についての情報収集を行う。情報収集後は、既習事項を活用しながら「自分が好きな国、行ってみたい国紹介」のレポートを作成する。初めは紙媒体を活用し、A L Tによる添削後に Google ドキュメントを使い、写真や文字のフォントを意識しながらまとめる。「相手が行きたいと思う国紹介」というテーマで、班で国紹介を行い、よりよい発表を目指す。第一回目は班内で予選を行い、結果集計に Google Forms を活用する。班内でより多くの票を獲得した代表生徒で「決勝戦」を行う。

### 【実践の目標】

クラスメイトが行きたいと思う国紹介をしよう！

### 【実際の場面】

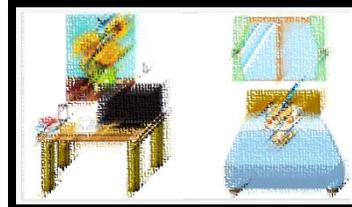
#### 1. 自分が行きたい国について調査する

タブレットの Google や検索機能を使い、情報収集したものを Google ドキュメントに貼り付け、情報をまとめた。



#### 2. Google スライドを活用し、文法事項を確認する

Google スライドを活用し、国紹介に必要な文法事項 there is, there are を練習した。



### 3. 教科書の既習事項や文法事項を基に、自分の行きたい国紹介をまとめる

生徒は、最初、手書きで国紹介についてまとめ、A L Tが添削を行った。その後は、Google ドキュメントを活用し、自動添削機能により、文法事項の誤り等を修正しながら作業を行うことができた。



生徒作品の一例

### 4. 作品完成後、「相手が行きたいと思う国紹介」を練習する

ワールドカップのような大会制にして、生徒が伝えようとする意欲とともに発表力の向上を目指した。

実際に、英語科担当教員以外に管理職等も審査委員として参加し、Google Forms を使いながら投票した。投票結果の集約作業を1時間の中で行い、活動的な授業を目指した。

## 府中町立府中中学校



### 【成果と課題】

#### 【成果】

- 生徒の学びをアウトプットする際、ICTを活用することで表現の工夫を行うことができた。
- 生徒の紹介動画を基に評価したり、学びの足跡として、記録することができた。
- 将来は、他校や国外との連携する可能性を見出すことができた。

#### 【課題】

- Google Forms や Google Jamboard は複数作らなければ、他の生徒のものと混ざってしまう。